



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2009. 4 月号

春期特別展

わたしの植物図鑑

～加藤あきさんのスケッチ帳より～



4月14日から絵が替わります！

会期：平成21年3月14日（土）～5月6日（水・祝）

開館時間：9：00～17：00（入場は16：30まで）

休館日：毎週月曜日（5月4日は開館）

会場：平塚市博物館 特別展示室（入館無料）



ヤマザクラ

※加藤あきさんの描いた約3000枚の絵のうち220点を、資料の劣化防止のため、前半と後半（各110点）に分けて展示します。前半は4月12日まで、後半は4月14日からです。ここで紹介したヤマザクラは後半に展示の予定です。

～関連行事～

☆「植物観察画教室」

日時：4月11日（土） 午後1時～4時

講師：松本千鶴氏（植物画家）

および担当学芸員

申込：往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入して申込み。4月3日必着

定員：30名（申込多数の場合は抽選）

☆「身近な植物たち

～ギャラリートークに換えて～

日時：4月5日（日）、4月25日（土）

午後2時～3時

参加：自由

集合：特別展示室

☆「ボタニカルアートでみる

身近な植物の世界」

期間：5月6日まで

場所：2F 情報コーナー

平成21年度年間行事予定

新年度がスタートしました。本年度に計画しているおもな事業を以下にご紹介します。

日程・内容など変更となる場合があります。また、以下の行事以外にも特別展開連行事など各部門単独で実施する事業が多数あります。毎月の本紙や「広報ひらつか」、当館ホームページでご確認ください。

●特別展

平成21年度は、3回の特別展と博物館まつりを実施します。夏期特別展では、「ガリレオから400年」（仮称）と題して、17世紀の望遠鏡による初めての宇宙の観測から、宇宙の果てを見通す現代までの天文学の歴史を紹介します。秋期特別展では、「山と海をつなぐー相模川・相模灘の船運ー」展（仮称）を行います。平塚の歴史を考える上で川・海の船運が持った意味と役割を考えることで新たな地域史像を提案します。春期特別展では、「相模国府」（仮称）展を行います。平成17年に国庁跡が発見され平塚に国府の所在が明らかになりました。周辺に置かれた施設など遺跡の分析をもとに紹介します。第11回博物館まつりでは、会員制の行事や館で活動している各サークルによる展示を行い、発表会も行います。

	月	日	曜日	申込	事業名	場所
2009	3	14	土	☆	春期特別展「わたしの植物図鑑～加藤あき植物観察画」(～5/6)	特別展示室
2009	7	18	土	☆	夏期特別展「ガリレオから400年」(仮称)(～9/6)	特別展示室
2009	10	3	土	☆	秋期特別展「山と海をつなぐー相模川・相模灘の船運ー」(仮称)(～11/29)	特別展示室
2010	2	6	土	☆	第10回博物館まつり(～2/21)	特別展示室
2010	3	13	土	☆	春期特別展「相模国府」(仮称)(～5/9)	特別展示室

●プラネタリウム

毎週土曜日と日曜日に各2回の一般投影を行います。また、幼稚園を対象とした幼児投影と、学校を対象とした学習投影を水・木・金曜日に予約制で各2～3回行います。6/13(土)～7/18(土) 幼児投影一般公開

年	月	日	曜日	申込	事業名	場所
2009	4	11	土	☆	プラネタリウム「ガリレオが見た星」～5/31	プラネタリウム
2009	5	14	木	☆	プラネタリウム「幼児投影(～7/4)(団体向け)」	プラネタリウム
2009	6	13	土	☆	プラネタリウム「日食～太陽・月・星の動き～」～7/19	プラネタリウム
2009	7	7	火	☆	プラネタリウム「学習投影(7/7～10, 学校団体投影9/9～3/19)」	プラネタリウム
2009	7	23	木	☆	プラネタリウム「動く星たち」(仮題)～8/30	プラネタリウム
2009	9	5	土	☆	プラネタリウム「フリートーク」～9/27	プラネタリウム
2009	10	3	土	☆	プラネタリウム「月へ行こう!」～11/29	プラネタリウム
2009	12	5	土	☆	プラネタリウム「2010年の天文現象」～1/31	プラネタリウム
2010	2	6	土	☆	プラネタリウム「銀河のムコウ」～4/4	プラネタリウム

●寄贈品コーナー

毎月展示替えを行い、新しく収集された資料の展示や、最近の調査研究活動で明らかにされた情報の紹介を行います。9月は例年通り、各大学からの博物館実習生が実習の一環として制作した展示をします。

年	月	日	曜日	申込	事業名	場所
2009	4	1	木	☆	寄贈品コーナー「新資料展 歴史・生物」(～4/30)	展示室
2009	5	2	土	☆	寄贈品コーナー「新資料展 民俗・地質・天文」(～5/31)	展示室
2009	6	13	土	☆	寄贈品コーナー「平塚空襲展」(～7/30)	展示室
2009	8	1	土	☆	寄贈品コーナー「7.22日食速報展」(～9/12)	展示室
2009	9	17	木	☆	寄贈品コーナー「実習生による展示」(～10/29)	展示室
2009	10	31	土	☆	寄贈品コーナー「深海・相模湾底を探る」(～11/29)	展示室
2009	12	2	水	☆	寄贈品コーナー「民俗」(～1/7)	展示室
2010	1	9	土	☆	寄贈品コーナー「生物」(～2/14)	展示室
2010	2	17	水	☆	寄贈品コーナー「考古」(～3/30)	展示室

●体験学習

さまざまな手仕事の経験を通して、知識や技術を学ぶ講座です。

年	月	日	曜日	申込	事業名	場所
2009	5	23	土	○	体験学習「望遠鏡を作ろう」	科学教室
2009	7	28	火	○	体験学習「土器を作ろう」～7/29, 野焼き8/22(3日間)	科学教室
2009	8	16	日	○	体験学習「火起こし・弓矢に挑戦」	科学教室
2009	8	21	金	○	体験学習「地形模型を作ろう」8/25との2日間	科学教室
2009	10	6	水	○	体験学習「縄文土器を作ろう」～10/8, 10/27(4日間)	科学教室
2009	12	13	日	○	体験学習「お飾りを作ろう」	科学教室

●その他の全館的事業

年	月	日	曜日	申込	事業名	場所
2009	5	6	水	◎	博物館こどもフェスタ	屋外・館内
2009	8	18	火	◎	イブニングミュージアムウィーク(～8/23)	館内外
2009	10	27	火	◎	イブニングミュージアムウィーク(～11/1)	講堂
2009	6	2	火		館内の薫蒸・消毒(～6/12)	
2009	9	9	水		博物館実習(～9/16)	

寄贈品コーナー 新着資料展—歴史・生物分野—

4月1日(水)～4月30日(木)

博物館では毎年、寄贈・採集などで新しい資料が収蔵されています。そして、年度初めに前年度に収蔵された新資料を新着資料展として展示しています。今月は歴史・生物分野の新着資料を紹介します。

歴史分野では大木伸男さんから寄贈された平塚関係の浮世絵3点、万葉堂書店さんから寄贈された平塚ゆかりの俳人、和田一竿の短冊などを展示します。



↑ P51の機関砲弾



↑ 歌川広重 山海見立相撲相模大山

そのほか、平塚空襲の体験者が当時の様子を描いた体験画や米軍戦闘機 P51 の機関砲弾の残骸など空襲・戦争関係の資料、戦前の平塚市立第三国民学校（現松原小学校）で使用した教科書類なども展示します。



→アカショウビン

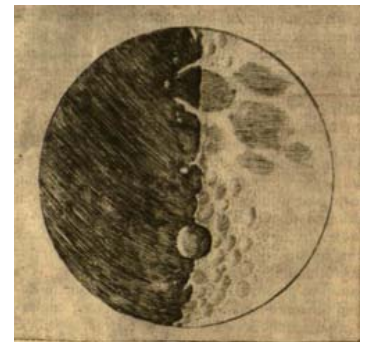
2008年9月1日平塚市万田。死体取得。才田氏寄贈。

生物分野ではアカハラ、メボソムシクイ、コサギ、コミミズク、アカゲラ、アカショウビン、イタチなどの剥製を中心に紹介します。死体として発見され、博物館に届けられたもののうち、状態の良いものを選んで剥製にしています。

プラネタリウム投影 ガリレオが見た星 4月11日～5月31日

「それはいままで信じられていた磨かれたなめらかな球とは異なり、地上の風景となんら変わることはない情景だった。」

右の図は、1609年、ガリレオが「望遠鏡というものが発明された」ということを聞きつけ、自らレンズを組み合わせて作った14倍と25倍の望遠鏡で見た月の記録です。ガリレオは、観測から、金星が満ち欠けしていること、木星には4つの衛星があり木星のまわりをまわっていること、太陽ですら黒点が現れたり消えたりし、しかも自転しているようにも見える、という地動説に有利となる合理的な結論を導きました。



ガリレオの月のスケッチ

INAF-Osservatorio Astronomico di Brera.

◆◇ 調査研究報告『自然と文化』第32号を刊行 ◇◆

平塚市博物館調査研究報告『自然と文化』第32号を刊行しました。下記のような報文が掲載されています。ご希望の方は博物館受付でお求めください（価格1100円）。

- ・相模の祭囃子研究2－平塚市の「囃子」の音楽的分析－：浜野達也
- ・大雄山最乗寺参道の二十八宿道標について（2）：澤村泰彦・星まつりを調べる会
- ・平塚市博物館所蔵の三島暦について：鷹 宏道
- ・平塚市金目における金目川の中世の流路変更：森 慎一
- ・金目川および中流域水田で確認された鳥類：馬場好一郎ほか
- ・平塚市の水田におけるカエル類の生息状況（2007年～2008年）：戸塚文範ほか
- ・山梨県都留市におけるイワツバメの繁殖生態：西 教生
- ・2008年の太陽黒点：鷹 宏道・澤村泰彦
- ・近世中規模河川における治水秩序とその変容－相模国金目川を事例に－：早田旅人

1	水	☆ 寄贈品コーナー 「新着資料展－歴史・生物部門」 ～4月30日	展示室 1F
2	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
3	金	古文書講読会	講堂
4	土	◎ 世界天文年関連 星を見る会	屋上・科学室
5	日	◎ 特別展関連行事「身近な植物たち」	特展室・野外
8	水	裏打ちの会	科学室
9	木	石仏を調べる会	特研究室
10	金	古文書講読会	講堂
11	土	☆ プラネタリウム「ガリレオが見た星」 ～5月31日	プラネ
		○ 特別展関連行事「植物観察画教室」	講堂
12	日	地質調査会	屋外
		平塚の古代を学ぶ会	講堂
15	水	民俗探訪会	特研究室
		裏打ちの会	科学室
16	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
17	金	古文書講読会	講堂
18	土	古代生活実験室	科学室
		星まつりを調べる会	特研究室
		地質調査会	特研究室
19	日	◎ ろばたばなし	展示室 1F
		水辺の楽校生きもの調べの会	野外
23	木	石仏を調べる会	特研究室
24	金	古文書講読会	講堂
25	土	お囃子研究会	講堂
		○ 自然教室	講堂・野外
		地域史研究ゼミ	特研究室
		天体観測会（ガイダンス）	屋上・科学室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特研究室
		◎ 特別展関連行事「身近な植物たち」	特展室・野外
26	日	相模川の生き立ちを探る会	科学室

1	金	古文書講読会	講堂
		◎ 星を見る会	屋上・科学室
2	土	☆ 寄贈品コーナー 「新着資料展－民俗・地質・天文部門－」 ～5月31日	展示室 1F
		◎ 博物館子どもフェスタ	館内外
7	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
8	金	古文書講読会	講堂
10	日	水辺の楽校生きもの調べの会	野外
		地質調査会	屋外
		平塚の古代を学ぶ会	講堂
14	木	石仏を調べる会	下吉沢
15	金	古文書講読会	講堂
16	土	古代生活実験室	科学室
		星まつりを調べる会	特研究室
17	日	◎ ろばたばなし	展示室 1F
20	水	民俗探訪会	市内
		裏打ちの会	科学室
21	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
22	金	古文書講読会	講堂
23	土	お囃子研究会	講堂
		○ 自然教室	野外
		地域史研究ゼミ	特研究室
		天体観測会	屋上・科学室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特研究室
24	日	○ 遺跡を歩く会	屋外
		地質調査会	科学室
28	木	石仏を調べる会	特研究室
30	土	相模川の生き立ちを探る会	葉山町

＜展示とプラネタリウム＞

☆ 寄贈品コーナー「新着資料展－歴史・生物部門－」

歴史部門と生物部門の新着資料を展示します。

日時：4月1日(水)～4月30日(木)

場所：展示室 1F 寄贈品コーナー

☆ 情報コーナー「ボタニカルアートで見る身近な植物の世界」

日時：～5月6日(水)

場所：展示室 2F 情報コーナー

☆ 「世界天文年」公認企画プラネタリウム「ガリレオが見た星」

ガリレオが始めて望遠鏡を宇宙に向けた400年前の驚きを再現します。

投影日：4月11日～5月31日(日)迄の土・日曜日の

午前11時、午後2時

観覧料：100円(中学生以下無料)

☆：展示、プラネタリウム ○：申込制 ◎自由参加 無印：年間会員制

＜参加者募集＞

◎ 「世界天文年」参加行事 星を見る会「月と土星」

日時：4月4日(土) 午後7時～8時30分

場所：博物館科学教室、屋上

参加：自由

◎ ろばたばなし

民家のいろいろばたで昔話を聞いてみませんか。

日時：4月19日(日) (1)午後1時20分～

(2)午後3時～

場所：展示室 1F 民家

参加：自由

○ 自然教室「春の生きもの探し」

動き出した生きものたちを観察します。

日時：4月25日(土) 午前9時30分～12時

場所：博物館～総合公園

申込：往復はがきに住所・氏名・電話番号を記して申込み。

4月15日必着。